

# 令和6年度 人口減少社会問題調査特別委員会 人口減少定常化分科会 現地調査「県内小規模高校との意見交換会」 実施要項

## 1 当委員会の設置趣旨

本県では、令和5年4月の推計人口が54万人を割り込むなど人口減少傾向に歯止めが利かない状況にあります。買物環境や生活交通の課題、中山間地域の集落機能や子育て環境の維持など、人口減少社会が抱える問題がこれまで以上に深刻化していることから、本県の将来を左右する重要な課題として調査検討するため令和5年6月に本委員会を設置しました。

さらに、令和6年7月に人口減少の進行を緩やかにし、最終的には安定させることを目指す「人口減少定常化分科会」、人口減少が進行する中で、持続可能な地域社会の構築を目指す「人口減少社会強靱化分科会」を設置しました。

## 2 開催趣旨／テーマ

### 「地域と連携した学校の特色・魅力づくりについて」

人口減少による生徒数の減少等に対応すべく、現在、中山間地域等の高校において進められている「地域と連携した学校の特色・魅力づくりについて」をテーマに、取組の現状と課題についてお話を伺うとともに、今後の取組の方向性等について、意見交換を行えればと考えています。

## 3 実施日時

令和6年9月9日（月）

午前10時30分から午後0時30分

## 4 会場

中部総合事務所 B棟2階 第205会議室（倉吉市東巖城町2）

## 5 出席者

- ・ 県内小規模高校の校長  
青谷高校、岩美高校、智頭農林高校、倉吉農業高校、鳥取中央育英高校、日野高校
- ・ 人口減少社会問題調査特別委員会「人口減少定常化分科会」委員  
福田委員長（当分科会主査）、坂野委員、鹿島委員、西村委員、入江委員、前田委員

## 6 内容（時間は目安）

時間	項目	発言者等	備考
5分	開会・挨拶 出席者の紹介	主査	
60分程度	取組説明	各高校	高校魅力化の取組状況
50分程度	質疑・意見交換	出席者	
5分	総括・閉会	主査	